

# PHILIPS

ワイヤレススピーカー

4000 シリーズ

S4807



# 取扱説明書

製品を登録してサポートを受けて下さい：

[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support)

# 目次

<b>1 重要</b>	<b>2</b>
安全性	2
<b>2 ワイヤレススピーカー</b>	<b>3</b>
同梱品	3
スピーカーの概要	3
<b>3 始めましょう</b>	<b>4</b>
内蔵電池を充電	4
オン / オフ	4
<b>4 Bluetooth 対応デバイスから再生</b>	<b>5</b>
Bluetooth 対応デバイスから再生	5
マルチポイント接続	5
再生のコントロール	6
通話のコントロール	6
モバイルデバイスのボイスアシスタン	6
トを起動	6
ステレオモード用のペアリング	6
<b>5 製品情報</b>	<b>7</b>
<b>6 トラブルシューティング</b>	<b>7</b>
一般	7
Bluetooth	8
<b>7 注意</b>	<b>8</b>
法令順守	8
環境への配慮	8
FCC および IC ステートメント	9
登録商標に関する注意	10

# 1 重要

## 安全性

### 重要な安全上の注意

- 電源の電圧がユニット背面または底面に印刷された電圧に一致していることをご確認ください。
- スピーカーは水滴または水しぶきに当たらないものとします。
- スピーカーの上に危険物（液体を満たした物体、火のついたろうそくなど）を置かないでください。
- スピーカー周辺に通気のための十分な空間があることをご確認ください。
- 0°C-45°C 間の温度環境で大切にスピーカーをお使いください。
- メーカーによって指定された付属品のみを使用してください。

### 電池の安全上の注意

- 電池の誤った取り外しを行うと、爆発の危険があります。交換するのは同一、または同じタイプの電池のみにしてください。
- 電池（電池パックまたは付属の電池）には日光、火、または類似した過度の熱を当たないものとします。
- 使用、保管または持ち運ぶ間に極端な高温または低温、および高地での低気圧に置かれた電池には安全上の問題が生じる可能性があります。
- 純正でないタイプの電池には交換しないでください。危険な状態になる可能性があります（例えば、一部のタイプのリチウム電池）。
- 火または熱いオーブンのなかに電池を廃棄すると、電池が機械的に潰れるか傷ついて爆発に至る可能性があります。
- 電池を極度の高温、または極度の低気圧環境に放置すると、爆発する、または可燃性の液体あるいはガスが漏れる可能性があります。



### 警告

- 絶対にスピーカーの筐体を取り外さないでください。
- 絶対にスピーカーのどの部分にも潤滑油を差さないでください。
- スピーカーは水平で硬く、安定した台の上に置いてください。
- 絶対にこのスピーカーを他の電気機器の上に置かないでください。
- このスピーカーは屋内でのみ使用してください。このスピーカーを水、湿気、液体を満たした物体の近くに置かないでください。
- このスピーカーを直射日光、火、または熱に近づけないでください。
- 電池が非純正タイプのものに交換されている場合は、爆発の危険があります。

## 2 ワイヤレススピーカー

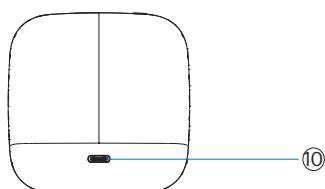
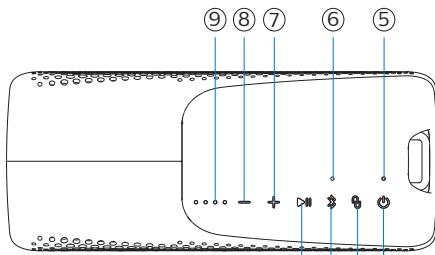
ご購入ありがとうございます。そして、Philips にようこそ！ Philips が提供するサポートのメリットを最大限に受けるには、本製品を [www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) に登録してください。

### 同梱品

パッケージの中身をチェックして確認してください：

- ・スピーカー
- ・USB ケーブル
- ・クイックスタートガイド
- ・安全シート
- ・世界共通の保証書
- ・飾りひも

### スピーカーの概要



#### ① ⏻

- ・スピーカーをオンまたはオフにします。

#### ② 🔒

- ・長押しすると、ステレオペアリングモードに入ります。

#### ③ ✪

- ・Bluetooth ペアリングモードに入れます。
- ・Bluetooth ペアリング情報を消去します

#### ④ ►||

- ・Bluetooth モードで、押すと再生を一時停止するか、再開します。
- ・Bluetooth 接続を通して電話の着信を受けます。
- ・長押しすると、モバイルデバイスのボイスアシスタントを起動します。

#### ⑤ 電源 / Bluetooth LED インジケーター

- ・電源 / Bluetooth ライト。

#### ⑥ マイク

#### ⑦ +

- ・音量を上げます。

#### ⑧ -

- ・音量を下げます。

#### ⑨ 電池レベルインジケーター

- ・充電状態を表示します。
- ・電池レベルを表示します：電池残量をチェックするには、▶ボタン以外のキーを押してください。▶を押すと電源がオフになります。

#### ⑩ DC 入力

- ・内蔵電池を充電します。

### 3 始めましょう

必ず、この章の手順に従ってください。

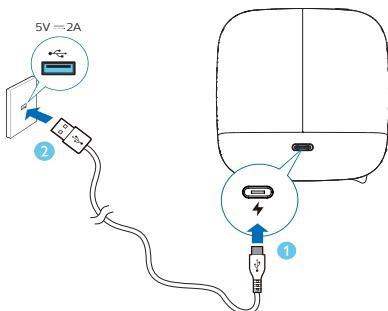
#### 内蔵電池を充電

スピーカーは、内蔵再充電可能電池を電源にして動作します。

##### 注

- 使用前に内蔵電池をフル充電してください。
- スピーカーの電源が入っていて、電池が少ない場合、電源 / Bluetooth LED インジケーターが赤色で点滅します……

付属の USB ケーブルを使用して、コンセント（5V = 2A）にスピーカーの USB-C ソケットを接続します。

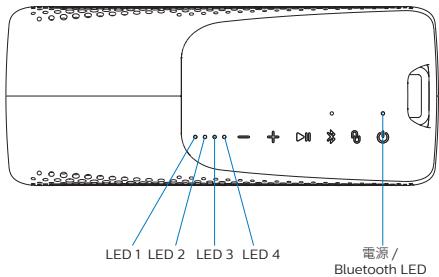


##### 電源オン

- スピーカーが充電中の場合は、電源 / Bluetooth LED が赤色でゆっくり点滅します。
- スピーカーがフル充電されている場合は、電源 / Bluetooth LED が白色で点灯します。

##### 電源オフ

- スピーカーが充電中の場合は、電源 / Bluetooth LED が赤色でゆっくり点滅します。
- スピーカーがフル充電されている場合は、電源 / Bluetooth LED がオフになります。



電池の電力	LED1	LED2	LED3	LED4	電源 / Bluetooth LED
フル充電	白色で点灯				
80% 超	白色で点灯		オフ		
50%-80%	白色で点灯		オフ		
20%-40%	白色で点灯	オフ			
バッテリー残量少 20% 未満	オフ			赤色で点滅	

##### 警告

- スピーカーに損傷を与える危険があります！電源の電圧がスピーカー背面または底面に印刷された電圧に一致していることをご確認ください。
- 感電の危険があります！USB ケーブルを取り外す場合は、必ずソケットのプラグを引っ張ってください。絶対にケーブルを引っ張らないでください。
- メーカーが指定している、またはこのスピーカーに同梱されている USB ケーブルのみを使用してください。

#### オン / オフ

スピーカーをオンにするには **U** を押します。

- プロンプト音が聞こえます。

スピーカーをオフにするには、再度 **U** を押します。

- プロンプト音が聞こえます。

##### 注

- 15 分間 Bluetooth 経由でオーディオ信号が送られない場合、スピーカーは自動的にオフになります。

# 4 Bluetooth 対応デバイスから再生

## Bluetooth 対応デバイスから再生

このスピーカーでは、Bluetooth 対応デバイスからのオーディオを楽しむことができます。

### 注

- デバイスの Bluetooth 機能が有効になっていることをご確認ください。
- スピーカーと Bluetooth 対応デバイスをペアリングできる最大距離は 20 メートルです。
- 干渉を引き起こす可能性のあるその他の電子機器を近くに置かないでください。

- スピーカーをオンにするには **山庄** を押します。自動的に Bluetooth ペアリングモードに入ります。**山庄** を 3 秒間長押ししても Bluetooth ペアリングモードに入ることができます。
- ペアリングするには、Bluetooth を有効にして、デバイスの Bluetooth リストにある 「Philips S4807」を選択してください。
  - Bluetooth 接続を許可するメッセージが表示された場合は、確定してください。
  - パスワードが必要な場合は、0000 と入力して確定してください。
- Bluetooth 対応デバイス上でオーディオを再生すると、音楽ストリーミングを開始します。

### 電源 /Bluetooth LED インジケーター

#### 説明

白色で素早く点滅	ペアリングの準備
白色でゆっくり点滅	最後に接続したデバイスに再接続中
白色で点灯	接続済み

### 注

- デバイスの接続を解除するには、電源 / Bluetooth LED インジケーターが白色で素早く点滅するまで **山庄** を 3 秒間長押ししてください。
- ペアリング情報を消去するには、電源 / Bluetooth LED インジケーターが白色でゆっくりと 3 回点滅するまで **山庄** を 8 秒間長押ししてください。

## マルチポイント接続

### ペアリング

- スマートフォンとノートパソコンなど、2 台のデバイスのスピーカーをペアリングします。

### ペアリング

- 音楽は 1 度に 1 台のデバイスからしか再生できません。他のデバイスは通話用に保留されます。
- 1 台のデバイスからのオーディオを一時停止すると、その他のデバイスからオーディオの再生を開始します。

### 注

- デバイス 2 で通話を受けると、デバイス 1 の再生を一時停止します。通話は自動的にスピーカーへ転送されます。
- 通話を終了すると、自動的にデバイス 1 からの再生を再開します。

## 再生のコントロール

音楽再生中



押すと再生を一時停止、または再生を再開します

2回押すと、次のトラックを再生します



音量の調節

## 通話のコントロール



押すと電話に出る、または終話します

長押しすると、応答を拒否します



音量の調節

## モバイルデバイスのボイスアシスタントを起動



長押しすると、モバイルデバイスのボイスアシスタントを起動します



音量の調節

## ステレオモード用のペアリング

同一機種の2台のワイヤレススピーカー（Philips S4807）を、ステレオサウンド用に互いにペアリングすることができます。



注

- 任意のスピーカーをプライマリースピーカーとして使用することができます。
- Bluetooth 対応デバイスに接続したスピーカーは、プライマリースピーカーとしてのみ使用することができます。
- ステレオペアリング前に、セカンダリースピーカーが Bluetooth ペアリングモードになっていることをご確認ください。
- スピーカーと Bluetooth 対応デバイス間の距離は最大で 20 メートルまでにしておいてください。
- ステレオモードでは、セカンダリースピーカーのボタン操作はプライマリースピーカーの操作と同じです。

1 ⏪ を押して両方のスピーカーの電源を入れると、自動的に Bluetooth ペアリングモードに入ります。Bluetooth 対応デバイスに接続したスピーカーは、プライマリースピーカーとして使用します。

2 両方のスピーカーで、LED が赤色と白色で交互に点滅するまで ⏪ を長押しして、ステレオペアリングモードに入れます。正常に接続されるとプロンプト音が聞こえ、電源 /Bluetooth LED が白色で点灯します。

3 どちらかのスピーカーの ⏪ を押します。音楽は両方のスピーカーから再生されます。

ステレオモードを終了するには、どちらかのスピーカーの ⏪ を長押しします。

## 5 製品情報

### 注

- ・製品情報は予告なしに変更されることがあります。

### 一般情報

USB ポート	5V == 2A
内蔵リチウム電池	3.7V、4400mAh
寸法（幅 x 高さ x 奥行）	170x70x72mm
重量（本体）	492g
操作環境	0° C~45° C
IP 保護等級	IP67*

\*IP67 定格とは、スピーカードライバーが防塵で、最高 1m の深さの水に最高 30 分間浸けても大丈夫だということです。

### アンプ

出力（RMS）	10W
周波数特性	80Hz-20KHz
S/N 比	75dB 超

### スピーカー

インピーダンス	4Ω
最大入力	10W
ドライバー	44x80mm
パッシブラジエーター	2

### Bluetooth

Bluetooth バージョン	5.2
周波数帯域	2402-2480MHz
最大送信電力	10dBm 未満
Bluetooth 対応プロファイル	HFP V1.7
Bluetooth レンジ	最高 20m

## 6 トラブルシューティング

### 警告

- ・絶対にスピーカーの筐体を取り外さないでください。

保証書を無効にしないために、絶対にスピーカーをご自身で修理しようとしてください。

スピーカー使用時に問題が生じた場合は、点検を依頼する前に以下の点をチェックしてください。問題が解決されない場合は、Philips のウェブサイト ([www.philips.com/support](http://www.philips.com/support)) にアクセスしてください。Philips に問い合わせる場合は、スピーカーが近くにあり、型番とシリアル番号が確認できることをお確かめください。

### 一般

#### 電源が入らない

- ・スピーカーがフル充電されていることをご確認ください。
- ・スピーカーの USB ソケットが正しく接続されていることをご確認ください。
- ・電力節約機能として、このスピーカーはオーディオ信号を受信せずに 15 分経つと、自動的に電源が切れます。

#### 音が聞こえない

- ・このスピーカーの音量を調節してください。
- ・接続されたデバイスの音量を調節してください。
- ・Bluetooth 対応デバイスが操作範囲内にあることをご確認ください。

#### スピーカーから反応がない

- ・スピーカーを再起動してください。

## Bluetooth

### Bluetooth 対応デバイスに接続後、オーディオ品質が悪い

- Bluetooth の受信状態が悪い可能性があります。デバイスをこのスピーカーにもっと近づけるか、間に何も置かないようにしてください。

### ペアリング用の Bluetooth 対応デバイスで、[Philips S4807] が見つからない

- \* を 3 秒間長押しして Bluetooth ペアリングモードに入り、再試行してください。

### Bluetooth 対応デバイスと接続できない

- デバイスの Bluetooth 機能が無効です。機能を有効にする方法についてはデバイスの取扱説明書をご参照ください。
- このスピーカーがペアリングモードではありません。
- すでにこのスピーカーが別の Bluetooth 対応デバイスに接続されています。接続を解除して再試行してください。

## 7 注意

飛生（香港）控股有限公司によって明確に承認されていないこのデバイスの改変または改造はユーザーの機器に対する操作権限を無効にする場合があります。

## 法令順守



これにより、TP Vision Europe B.V. はこの製品が指令 2014/53/EU の必須条件および他の関連条項を順守していることを宣言します。[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) で法令順守宣言を確認することができます。

## 環境への配慮

### 古い製品および電池を廃棄する



お持ちの製品は高品質材料と部品で設計・製造されており、リサイクルや再利用が可能です。



製品のこの記号は、本製品が欧州指令 2012/19/EU の対象になることを意味しています。

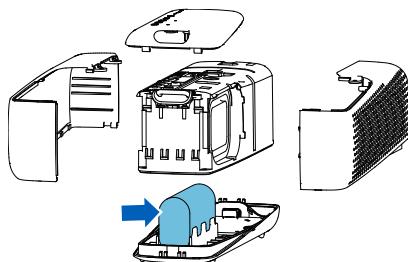


この記号は本製品が、普通の家庭ゴミに廃棄することができない欧洲指令 2013/56/EU の対象となる電池を内蔵していることを意味します。

電気、および電子製品と電池用の、地元の分別ゴミ収集システムについて確認してください。地元の規則に従い、絶対に本製品と電池を普通の家庭ゴミと共に廃棄しないでください。古い製品と電池の正しい廃棄は環境と人体の健康への悪影響を防ぐのに役立ちます。

### 内蔵電池を取り外す

内蔵電池を取り外す前に、この製品が電源に接続されていないことをご確認ください。



図はイメージです

### 環境に関する情報

不要な包装は全て省かれています。3種類の材料を分別できるように、できるだけ包装を簡単にしました。段ボール（箱）、ポリスチレン発泡体（緩衝材）、ポリエチレン（袋、保護発泡シート）です。

お持ちのシステムは、専門企業によって分解された場合に、リサイクルおよび再利用できる材料でできています。包装材料、消耗した電池、古い製品の廃棄に関しては、地元の規制を順守してください。

火または熱いオーブンのなかに電池を廃棄する、または電池を機械的に潰すか傷つけると爆発に至る可能性があります。

## FCC および IC ステートメント

### FCC 情報

デバイスは FCC ルール、パート 15 に準拠しています。操作は以下の 2 つの条件に従うものとします：

- ① このデバイスは有害な干渉の原因とはなりません。および。
- ② このデバイスは、望まない操作の原因となる可能性がある干渉を含む、受信されたいかなる干渉にも対応する必要があります。

**警告:** 決まりを順守する責任のある当事者が、明確に認められていない改変や改造を行うと、ユーザーのこの機器の操作権限が無効になることがあります。

**注:** この機器は FCC ルールのパート 15 に基づいて、クラス B デジタルデバイスのリミットに適合するように試験され、適合することが確認されています。

このリミットは、住宅での設置において有害な干渉から適切に保護するために設定されています。

この機器を製造し、使用すると無線周波数エネルギーを放出する可能性があり、説明書に従って設置、使用しない場合は無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。特殊な設置状況においては、干渉が生じないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす（機器の電源をつけたり消したりすれば確認できます）場合は、以下の 1 つまたは 2 つ以上 の方法により、ユーザーが干渉の排除を試すことを推奨します。（1）受信アンテナの向きや位置を変える。（2）機器とレシーバー間の距離を空ける。（3）レシーバーが接続されている回路とは異なる回路上のコンセントに機器を接続する。（4）販売店または熟練したラジオ /TV 技術者に相談する。

## RF 警告ステートメント

このデバイスは一般的な RF 被曝要件に適合していると評価されています。このデバイスは携帯用の暴露条件でも制限なしに使用することができます。

## IC- カナダ: CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

このデバイスは、カナダのイノベーション・科学経済開発省のライセンス免除の RSS に適合したライセンス免除のトランスマッター/レシーバーを内蔵しています。操作は以下の 2 つの条件に従うものとします：

1. このデバイスは干渉の原因にはなりません。
2. このデバイスは、望まない操作の原因となることがある干渉を含む、いかなる干渉にも対応する必要があります。

## 登録商標に関する注意



Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc. の所有する登録商標であり、**飛生(香港)控股有限公司**によるこの商標のいかなる使用もその許可を得ています。他の商標と商品名は各所有者のものです。



仕様は予告なしに変更されることがあります。

Philips および Philips Shield Emblem は Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、  
その許可を得て使用しています。

この製品は飛生（香港）控股有限公司またはその系列会社の一社によって製造・販  
売されており、飛生（香港）控股有限公司はこの製品に関する保証人です。

TAS4807\_00\_UM\_V1.0

